

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	VACTERL 連合における慢性腎臓病に関する危険因子の検索：単施設後ろ向き観察研究		
1. 研究の目的と方法	VACTERL 連合とは、生まれつき、背骨、消化管、心臓、気管や食道、腎臓、手足など、体のいくつかの部分に異常がみられることがある病気です。この病気では、腎臓の構造の異常が50～80%程度の割合で認められるとされています。しかし、どのような患者さんが慢性腎臓病（腎臓の機能が低下した状態）になりやすいかについては、これまで十分に分かっていません。今回の研究では、これまでの診療で得られた検査結果や診療記録の情報をを用いて、どのような VACTERL 連合の患者さんが慢性腎臓病になりやすいかを詳しく調査します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2011年1月1日～2025年12月31日までの間に、東京慈恵会医科大学附属病院小児科で診療を受けた、VACTERL 連合の患者さん。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身長、体重、検査結果（尿検査・血液検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 小児科学講座
		氏名	坂口 晴英
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2026年3月頃～		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 小児科学講座 研究責任者：助教 坂口 晴英（さかぐち はるひで） 窓口担当者：准教授 平野 大志（ひらの だいし） 電話番号：03-3433-1111（内線）3321 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00 / 休診日を除く
-----------------	---

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。